

学校法人菅原学園 専門学校デジタルアーツ東京 基本情報

1. 学校概要

◇設置者

学校法人菅原学園

◇所在地

東京都豊島区西池袋2-38-8

◇連絡先

TEL 03-5992-5800 (代表)

FAX 03-5992-8251

◇理事長 **菅原 一博**

◇校長 **菅原 崇博**

◇菅原学園グループ

専門学校デジタルアーツ東京

専門学校デジタルアーツ仙台

仙台保健福祉専門学校

仙台総合ビジネス公務員専門学校

仙台総合ペット専門学校

こどもの国幼稚園

鶴ヶ谷幼稚園

鶴ヶ谷マードレ保育園

至誠館大学

◇学園の沿革

- 1949年 仙台簿記学校（現：仙台総合ビジネス公務員専門学校） 設立許可
- 1956年 財団法人菅原学園 仙台経理専門学校に改称
- 1960年 学校法人菅原学園 認可
- 1975年 仙台電子専門学校（現：専門学校デジタルアーツ仙台） 開校
- 1979年 鶴が丘幼稚園 開園
- 1983年 総合学園「キャリア・カレッジ構想」スタート
- 1984年 仙台ビジネス専門学校（現：仙台総合ペット専門学校） 開校
- 1991年 日本情報ビジネス専門学校 新宿区高田馬場に開校
こどもの国幼稚園 開園
- 1993年 日本情報ビジネス専門学校新校舎 豊島区西池袋に完成・移転
- 1995年 仙台福祉専門学校（現：仙台保健福祉専門学校） 開校
- 2000年 日本情報ビジネス専門学校を専門学校デジタルアーツ東京に校名変更
- 2004年 鶴ヶ谷マードレ保育園 開園
- 2013年 理事長菅原一博が社会福祉法人まほろばの理事長に就任
- 2014年 理事長菅原一博が至誠館大学の理事長に就任
- 2019年 創立70周年

◇学校の教育目標

本校は、学校教育法に基づく教育機関として、多様化、高度化し変遷する産業及び社会構造の変化に対応するデザインや音楽、演劇・情報技術（IT）・ビジネスの各分野に関する理論とその実践応用の教授を行う。かかる教育目的の実現により、国家、地域社会ならびに産業の発展に寄与する実務に即応できる人材と自由かつ創造性に富む人間の育成を使命とする。

◇重点的に取り組むことが必要な目標や計画

本校の各分野は、制作会社におけるシステム再構築やデジタル技術の進歩、プロダクション等におけるニーズの変革が顕著になっている。この動向に対応すべくこれまでに築き上げた企業や業界との関係を使い、情報交換を行い次代を担うクリエイターやアーティストを育成することの出来るカリキュラム及び教育システムを更に向上させていく。また、これまで取り組んでいる人間力を向上させるためにより具体的な施策を策定していく。

2. 教育制度

◇教科目の評定（全学科共通）

- ・教科目の認定基準は、成績評価および出席率をもって認定します。
- ・各教科目の成績評価はA・B・C・Dの4段階とし、C以上を合格として認定します。
- ・出席率が75%以上に満たない場合は、原則としてその教科目を不認定とします。

◇進級・卒業の認定（全学科共通）

- ・進級の認定は、各課程のカリキュラム表に定められた当該年度の教科目を履修し、所定の教科を取得し、かつ、進級判定会議に諮り、校長が学科、学年の修了を認定します。
- ・卒業の認定は、各課程のカリキュラム表に定められた教科目を履修し、所定の教科を取得し、かつ、卒業判定会議に諮り、校長がその学科の卒業を認定します。

◇授業時間（全学科共通）

授業日は月曜日から金曜日の週5日制を実施、1日の講義の時間帯は次のとおりです。

- 第1時限 9：10～10：40
- 第2時限 10：50～12：20
- 第3時限 13：00～14：30
- 第4時限 14：40～16：10
- 第5時限 16：20～17：50

◇学期の始期・終期（全学科共通）

[前期] 4月1日～9月30日

[後期] 10月1日～翌3月31日

3. 教職員

令和5年度 専門学校デジタルアーツ東京 教員数

◇教職員数

教員 92名 職員 8名

4. 就職支援と職業実践教育・キャリア教育

◇デビュー・就職指導体制

キャリアサポートセンターをはじめ、各学科長・担任が連携を図り、求人企業、インターンシップの開拓や就職活動支援を行っています。設置学科に該当する業界ごとにデビュー、就職の活動方法が違います。各業界に合わせた指導体制を整えています。履歴書の書き方、ポートフォリオの作成方法、オーディション対策、模擬面接等、デビュー・就職活動に必須な技術・知識を身につける指導を行っています。

また、定期的にデビュー・就職実績企業の訪問、講師やOB・OGとも連携を図り、多方面から“現場”の情報を得ています。

◇職業実践教育

デビュー・就職先での仕事に直結する技術・知識を習得できるように、教育課程編成委員会からの提言を中心に各業界の企業や講師の意見を学内で協議し、カリキュラムの設定、教材の選定、専門技術の指導方法等を毎年検討し、見直しをしています。合わせて、授業の一環として、一つの作品を他学科と連携し制作する「コラボレーション」を実施、学内に各業界の制作現場と同様の環境を整えています。

また、各企業、プロデビューしている方を招いた特別講義、業界セミナー等を実施しています。

◇キャリア教育

日頃の授業から、各業界で“生きていける力”を身につけるために技術・知識の習得だけでなく、社会における一般常識、マナー等を指導しています。

また、豊島区を中心とした地域社会と連携する活動を行い、社会性向上を図っています。

5. 様々な教育活動・教育環境

◇キャンパスライフ

本校では、複数の学科を揃え、それぞれの分野で日々、技術・知識の向上に努めています。学生達が学校の内外で交流し、互いに刺激し合い切磋琢磨しています。

◇施設・設備

学ぶカリキュラムごとにプロユースな最先端のデジタル機器を完備しています。それらの設備を少人数制で指導します。

◇イベント情報

本校では、各業界との連携により、様々なイベントを企画・実施しています。

6. 学生の生活支援

◇学習・生活指導、学生相談

担任が学習、進路、学生生活等の指導を責任を持って行う他、就職指導はキャリアサポートセンターが担当します。留学生への支援は専門の国際交流課が担当します。

◇メンタルヘルスケア

学生からの様々な相談については、基本まず担任が担当します。また、スクールカウンセラーが定期的に勤務しており、メンタル面を始めとした“心のサポート”を行っています。場合によっては、校医との連携を図り、医療機関への紹介等も行います。

7. 学費と経済的支援

◇納付金

初年度（1年次） 128万円 2年次 98万円 総額 226万円

◇学費支援制度

特待生制度、奨学生制度、クリエイティブ優遇制度、各種優遇制度、高等教育の修学支援新制度、日本学生支援機構奨学金制度、国の教育ローン、学園提携教育ローン

●奨学金制度の予算と実績 【2022年度（令和4年度）】

【予算】

給付額	年間240,000円
支給期間	2年間
対象人数	菅原学園全体で30名程度
備考	奨学金の返還義務はありません（中途退学者を除く）

【実績】

年間支給額合計 4名 960,000円

1年生	1名	240,000円
2年生	3名	720,000円